

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	桐蔭横浜大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人 桐蔭学園							
大学の位置	神奈川県横浜市青葉区鉄町1614							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
スポーツ科学部	スポーツ教育学科	80	令和5年度	小一種免 中一種免 (保健体育) 高一種免 (保健体育)				
スポーツ科学部	スポーツ健康科学科	120	令和5年度	中一種免 (保健体育) 高一種免 (保健体育)				
法学部	法律学科	180	平成5年度		中一種免(社会) (令和元年度)			
					高一種免(公民) (令和元年度)			
入学定員合計		380						
備考	現代教養学環は学部等連係課程実施基本組織である（連携協力学部等は法学部、医用工学部及びスポーツ科学部）。そのため、現代教養学環の入学定員はスポーツ科学部のスポーツ教育学科40名、スポーツ健康科学科30名の内数70名である。なお、連携協力学部等の入学定員は学部等連係課程実施基本組織に充てている入学定員を差し引いて記載している。							

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）															
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ教育学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位				2. 学 位 学士（スポーツ科学）		3. 学位又は学科の分野 体育関係					
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考				
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教			
小一種免	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国 語（書写を含む。）	国語概論（書写を含む。）	1				宮津 大蔵				書写を含む		
			社 会	社会科概論	1										
			算 数	算数概論	1						峰野 宏祐				
			理 科	理科概論	1				中野 英之						
			生 活	生活概論	1				(中野 英之)						
			音 楽	音楽概論	2										
			図画工作	図画工作概論	1										
			家 庭	家庭概論	1										
			体 育	小学体育Ⅰ	1							木原 洋一			
				小学体育Ⅱ	1						木村 和宏				
小学体育Ⅲ	2														
外国語	外国語概論	1													
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	人文科学系教科総論	2				(宮津 大蔵)									
	社会科学系教科総論	2													
	自然科学系教科総論	2				(中野 英之)			(峰野 宏祐)						
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）							20単位	●教職専任教員数（合計）		5人				
	・教員の免許状取得のための選択科目							0単位	●必要教職専任教員数		10人				
	・「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の必修単位数の合計							33単位							

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ教育学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位				2. 学 位 学 士 （スポーツ科学）		3. 学位又は学科の分野 体育関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
小一種免	教科及び教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国 語 （書写を含む。）	教科指導法（国語）	1									
		社 会	教科指導法（社会）	1									
		算 数	教科指導法（算数）	1									
		理 科	教科指導法（理科）	1									
		生 活	教科指導法（生活）	1									
		音 楽	教科指導法（音楽）	2					谷本 直美				
		図画工作	教科指導法（図画工作）	1									
		家 庭	教科指導法（家庭）	1									
		体 育	教科指導法（体育）	2						清水 由			
		外国語	教科指導法（外国語）	2									
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				13単位				●教職専任教員数（合計） 2人					
・教員の免許状取得のための選択科目				0単位									

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部・学科等の教育課程及び教員組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学部	スポーツ教育学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野			
			80	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(スポーツ科学)		体育関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (保健体育)	教科に関する専門的事項	体育実技	器械運動	1		高(保健体育)	同						いずれかの科目より1科目選択必修
			水泳	1		高(保健体育)	同			(井口成明)			
ダンス			1		高(保健体育)	同							
陸上競技			1		高(保健体育)	同							
ボクシング (保健・体づくり運動、実技行動)			1		高(保健体育)	同							
サッカー			1		高(保健体育)	同							
バスケットボール			1		高(保健体育)	同							
ハンドボール			1		高(保健体育)	同							
ラグビー			1		高(保健体育)	同							
バレーボール			1		高(保健体育)	同				(佐藤国正)			
ソフトボール・野球		1		高(保健体育)	同							いずれかの科目より1科目選択必修	
バドミントン		1		高(保健体育)	同								
剣道		1		高(保健体育)	同							どちらか1科目選択必修	
柔道		1		高(保健体育)	同			吉鷹 幸春					
教科及び教科の指導法に関する科目	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学	スポーツ哲学	2		高(保健体育)	同			(佐藤国正)			どちらか1科目選択必修	
		スポーツ心理学	2		高(保健体育)	同							
		スポーツマーケティング論	2		高(保健体育)	同							
		スポーツ社会学	2		高(保健体育)	同			福浦 一男				
		スポーツバイオメカニクス	2		高(保健体育)	同							
		機能解剖学Ⅰ	2		高(保健体育)	同							
		スポーツ史	2		高(保健体育)	同							
	生理学(運動生理学を含む。)	2		高(保健体育)	同								
	衛生学・公衆衛生学	2		高(保健体育)	同								
	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	2		高(保健体育)	同				井口 成明				
	教科及び教科の指導法に関する科目	保健体育授業演習 I 保健体育授業演習 II 保健体育授業演習 III	保健体育授業演習 I	2		高(保健体育)	同						
			保健体育授業演習 II	2		高(保健体育)	同						
			保健体育授業演習 III	2		高(保健体育)	同						
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	体育科教育法 保健科教育法 陸上競技指導法・コーチング論 ネット型球技指導法・コーチング論 ベースボール型球技指導法・コーチング論 武道指導法・コーチング論 ダンス指導法・コーチング論 体づくり運動指導法 器械運動指導法・コーチング論 水泳指導法・コーチング論 ゴール型球技指導法・コーチング論	体育科教育法	2		高(保健体育)	同						いずれかの科目より2科目選択必修
保健科教育法			2		高(保健体育)	同							
陸上競技指導法・コーチング論			2		高(保健体育)	同							
ネット型球技指導法・コーチング論			2		高(保健体育)	同			佐藤 国正				
ベースボール型球技指導法・コーチング論			2		高(保健体育)	同							
武道指導法・コーチング論			2		高(保健体育)	同							
ダンス指導法・コーチング論			2		高(保健体育)	同							
体づくり運動指導法			2		高(保健体育)	同							
器械運動指導法・コーチング論			2		高(保健体育)	同							
水泳指導法・コーチング論			2		高(保健体育)	同							
ゴール型球技指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				34単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人							
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				34単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				28単位									

※教職専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学	スポーツ教育学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学 位		3. 学位又は学科の分野		
			80	教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				学 士(スポーツ学)		体育関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等					学科等	
高一種免 (保健体育)	体育実技		器械運動	1		中(保健体育)	同					いずれかの科目より 1科目選択必修
			水泳	1		中(保健体育)	同		(井口成明)			
			ダンス	1		中(保健体育)	同					
			陸上競技	1		中(保健体育)	同					
			ボディーワークス (体操・体づくり運動、集団行動)	1		中(保健体育)	同					
			サッカー	1		中(保健体育)	同					
			バスケットボール	1		中(保健体育)	同					
			ハンドボール	1		中(保健体育)	同					
			ラグビー	1		中(保健体育)	同					
			バレーボール	1		中(保健体育)	同			(佐藤国正)		
			ソフトボール・野球	1		中(保健体育)	同					
			バドミントン	1		中(保健体育)	同					
			剣道	1		中(保健体育)	同					
			柔道	1		中(保健体育)	同			吉鷹 幸春		
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学	スポーツ哲学	2		中(保健体育)	同			(佐藤国正)		どちらか1科目 選択必修	
		スポーツ心理学	2		中(保健体育)	同						
		スポーツマーケティング論	2		中(保健体育)	同						
		スポーツ社会学	2		中(保健体育)	同			福浦一男			
		スポーツバイオメカニクス	2		中(保健体育)	同						
		機能解剖学Ⅰ	2		中(保健体育)	同						
		スポーツ史	2		中(保健体育)	同						
		生理学(運動生理学を含む。)	2		中(保健体育)	同						
	衛生学・公衆衛生学	身体の仕組みと働き	2		中(保健体育)	同						
		衛生学・公衆衛生学	2		中(保健体育)	同						
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健・学校安全	2		中(保健体育)	同			井口 成明				
				中(保健体育)	同							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	保健体育授業演習Ⅰ	2		中(保健体育)	同							
	保健体育授業演習Ⅱ	2		中(保健体育)	同							
	保健体育授業演習Ⅲ	2		中(保健体育)	同							
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	体育科教育法	2		中(保健体育)	同							
	保健科教育法	2		中(保健体育)	同							
	陸上競技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同			佐藤 国正				
	ネット型球技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同							
	ベースボール型球技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同							
	バドミントン型球技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同							
	ダンス指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同							
	体づくり運動指導法	2		中(保健体育)	同							
器械運動指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
水泳指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
ゴール型球技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開総単位数				34単位						●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人		
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0単位						●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				30単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				32単位								

※教職専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学部	スポーツ健康科学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野		
			120	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(スポーツ科学)		体育関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (保健体育)	教科に関する専門的事項	体育実技	器械運動	1		高(保健体育)	同					いずれかの科目より1科目選択必修
			水泳	1		高(保健体育)	同					
ダンス			1		高(保健体育)	同						
陸上競技			1		高(保健体育)	同						
ボクシング (保健・体づくり運動、実技行動)			1		高(保健体育)	同						
サッカー			1		高(保健体育)	同						
バスケットボール			1		高(保健体育)	同						
ハンドボール			1		高(保健体育)	同						
ラグビー			1		高(保健体育)	同						
バレーボール			1		高(保健体育)	同						
	教科及び教科の指導法に関する科目	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学	ソフトボール・野球	1		高(保健体育)	同					いずれかの科目より1科目選択必修
バドミントン			1		高(保健体育)	同						
剣道			1		高(保健体育)	同						
柔道			1		高(保健体育)	同						
スポーツ哲学			2		高(保健体育)	同						
スポーツ心理学			2		高(保健体育)	同						
スポーツマーケティング論			2		高(保健体育)	同						
スポーツ社会学			2		高(保健体育)	同						
スポーツバイオメカニクス			2		高(保健体育)	同			小山 桂史			
機能解剖学Ⅰ			2		高(保健体育)	同						
		生理学(運動生理学を含む。)	身体の仕組みと働き	2		高(保健体育)	同					
		衛生学・公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	2		高(保健体育)	同					
		学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健・学校安全	2		高(保健体育)	同					
		保健体育授業演習Ⅰ	保健体育授業演習Ⅰ	2		高(保健体育)	同					
		保健体育授業演習Ⅱ	保健体育授業演習Ⅱ	2		高(保健体育)	同					
		保健体育授業演習Ⅲ	保健体育授業演習Ⅲ	2		高(保健体育)	同					
		各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	体育科教育法	2		高(保健体育)	同				いずれかの科目より2科目選択必修	
		保健科教育法	保健科教育法	2		高(保健体育)	同					
		陸上競技指導法・コーチング論	陸上競技指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同					
		ネット型球技指導法・コーチング論	ネット型球技指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同					
		バスボール型球技指導法・コーチング論	バスボール型球技指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同					
		武道指導法・コーチング論	武道指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同					
		ダンス指導法・コーチング論	ダンス指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同	林田 はるみ				
		体づくり運動指導法	体づくり運動指導法	2		高(保健体育)	同					
		器械運動指導法・コーチング論	器械運動指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同					
		水泳指導法・コーチング論	水泳指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同					
		ゴール型球技指導法・コーチング論	ゴール型球技指導法・コーチング論	2		高(保健体育)	同					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				34単位				●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人				
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0単位				●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				34単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				28単位								

※教職専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ学部	スポーツ健康科学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 学 位		3. 学位又は学科の分野					
			120	教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			学 士(スポーツ科学)		体育関係					
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	共通開設		教授	准教授	講師	助教				
				必修	選択	学校種等					学科等			
高一種免 (保健体育)	体育実技		器械運動	1		中(保健体育)	同					いずれかの科目より 1科目選択必修		
			水泳	1		中(保健体育)	同							
			ダンス	1		中(保健体育)	同							
			陸上競技	1		中(保健体育)	同							
			ボディーワークス (体操・体づくり運動、集団行動)	1		中(保健体育)	同							
			サッカー	1		中(保健体育)	同							
			バスケットボール	1		中(保健体育)	同							
			ハンドボール	1		中(保健体育)	同				岡本 大			
			ラグビー	1		中(保健体育)	同							
			バレーボール	1		中(保健体育)	同							
			ソフトボール・野球	1		中(保健体育)	同							
			バドミントン	1		中(保健体育)	同							
	剣道	1		中(保健体育)	同									
	柔道	1		中(保健体育)	同									
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学		スポーツ哲学	2		中(保健体育)	同					いずれかの科目より 1科目選択必修		
			スポーツ心理学	2		中(保健体育)	同							
			スポーツマーケティング論	2		中(保健体育)	同							
			スポーツ社会学	2		中(保健体育)	同							
			スポーツバイオメカニクス	2		中(保健体育)	同			小山 桂史				
			機能解剖学Ⅰ	2		中(保健体育)	同							
			スポーツ史	2		中(保健体育)	同	今泉 隆裕						
			生理学(運動生理学を含む。)	2		中(保健体育)	同							
			衛生学・公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	2		中(保健体育)	同						
				学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	2		中(保健体育)	同						
教科及び教科の指導法に関する科目				保健体育授業演習Ⅰ	2		中(保健体育)	同						どちらか1科目選択必修
				保健体育授業演習Ⅱ	2		中(保健体育)	同						
	保健体育授業演習Ⅲ	2			中(保健体育)	同								
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		体育科教育法	2		中(保健体育)	同								
		保健科教育法	2		中(保健体育)	同								
		陸上競技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
		ネット型球技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
		ベースボール型球技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
		武道指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
		ダンス指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同	林田 はるみ							
		体づくり運動指導法	2		中(保健体育)	同								
		器械運動指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
		水泳指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同								
ゴール型球技指導法・コーチング論	2		中(保健体育)	同										
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				34単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人								
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人								
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				30単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				32単位										

※教職専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ教育学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 2単位	2. 学 位 学士（スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
小一種免	大学が独自に設定する科目		生涯スポーツ論	2			
		障害者スポーツ論	2				
		スポーツ教育学	2				
		スポーツマネジメント論	2				
		学校体験実習（小学校）	1				
		学校インターンシップ実習	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			10単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			5単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ教育学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
中一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	運動部活動論	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		生涯スポーツ論	2			
		スポーツ教育学	2			
		障害者スポーツ論	2			
		コーチング学	2			
		スポーツマネジメント論	2			
		学校体験実習（中・高）	1			
		学校インターンシップ実習	1			
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0単位			
		・教員の免許状取得のための選択科目	14単位			
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	36単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ教育学科	入学定員 80	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
高一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目		運動部活動論	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて10単位以上を修得	
		生涯スポーツ論	2				
		スポーツ教育学	2				
		障害者スポーツ論	2				
		コーチング学	2				
		道徳教育指導論（初等を含む）	2				
		スポーツマネジメント論	2				
		学校体験実習（中・高）	1				
		学校インターンシップ実習	1				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			2単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目			14単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			40単位			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ健康科学科	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	運動部活動論	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		生涯スポーツ論	2			
		スポーツ教育学	2			
		障害者スポーツ論	2			
		コーチング学	2			
		スポーツマネジメント論	2			
		学校体験実習（中・高）	1			
		学校インターンシップ実習	1			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			14単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			36単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ健康科学科	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
高一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目		運動部活動論	2		
		生涯スポーツ論	2			
		スポーツ教育学	2			
		障害者スポーツ論	2			
		コーチング学	2			
		道徳教育指導論	2			
		スポーツマネジメント論	2			
		学校体験実習（中・高）	1			
		学校インターンシップ実習	1			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		2単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目		14単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		40単位			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ教育学科	入学定員 80	学 位 学 士（スポーツ科学）	学位又は学科の分野 体育関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	法学	2			
体育	2	陸上競技	1			
		ボディワーク2（体操・体づくり運動、集団行動）	1			
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅠ	2			
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	データコミュニケーション入門	2			
		桐蔭スキルゲート	2			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	スポーツ科学部	スポーツ健康科学科	入学定員 120	学 位 学 士（スポーツ科学）	学位又は学科の分野 体育関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	法学	2			
体育	2	陸上競技	1			
		ボディワーク2（体操・体づくり運動、集団行動）	1			
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅠ	2			
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	データコミュニケーション入門	2			
		桐蔭スキルゲート	2			

様式第2号(小・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(小・教育の基礎的理解に関する科目等)														
認定を受けようとする学部・学科等		スポーツ科学部		スポーツ教育学科		入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数		2. 学位		3. 学位又は学科の分野			
						80	教育の基礎的理解に関する科目等 27単位		学 士(スポーツ科学)		体育関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設	教授	准教授	講師	助教			
					必修	選択	学校種等							
小一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理・教育課程論(初等を含む)	2		中高					教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)を含む		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教師論(初等を含む)	2		中高	佐藤 豊						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会論(初等および学校安全を含む)	2		中高							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学(初等を含む)	2		中高	亀岡 聖朗						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育指導論(初等を含む)	2		中高							
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)												
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	12	道徳教育指導論(初等を含む)	2		中						特別活動の指導法を含む	
		総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間指導法(初等を含む)	2		中高							
		特別活動の指導法												
		教育の方法及び技術		教育方法論(初等を含む)	2		中高		李 禎承					
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICT活用スキルの理論と実際(初等を含む)	2		中高	(佐藤豊)						
		生徒指導の理論及び方法		児童生徒指導論	2		中高							
	教育実践に関する科目	教育実習	5	事前・事後指導(初等)	1								進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
				教育実習(初等)	4									
		学校体験活動												
	教職実践演習	2		教職実践演習(初等を含む)	2		中高							
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)					29単位		●教職専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等)				3人	
		・教員の免許状取得のための選択科目					0単位		●教職専任教員数(各教科の指導法)				2人	
									●必要教職専任教員数				10人	

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	スポーツ科学部		スポーツ健康科学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類			
				120	教育の基礎的理解に関する科目等中 一 種 免 27 単 位、高 一 種 免 23 単 位			中高一 種 免（保健体育）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設	教授	准教授	講師	助教	
					必 選	学校種等					
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 (今回申請する 学科等以外 も含む。) 300人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理・教育課程論	2			長濱 博文			教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）を含む
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育社会論（学校安全を含む）	2						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育指導論	2						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）									
	道徳 総合的な学習の指導法 相対的な学習の指導法及び生徒指導 教育	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育指導論	2						中免のみ
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間指導法	2						特別活動の指導法を含む
		特別活動の指導法									
		教育の方法及び技術		教育方法論	2						
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICT活用スキルの理論と実際	2						
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導論	2						
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談・キャリア教育指導論	2						進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法									
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	事前・事後指導（中・高）	1						いずれかの科目より 1 科目選択必修 中免のみ取得及び中免・高免 両取得の場合は教育実習 校中巻履修 高免のみ取得の場合は教育実 (高校)巻履修
教育実習（中学校）				4							
教育実習（高校）				2							
学校体験活動											
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2							
●単位数	●教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			中29単位／高25単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				中1人／高1人
	●教員の免許状取得のための選択科目			中0単位／高0単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）				中（保健体育）1人 ／高（保健体育）1人
							●必要教職専任教員数				中2人／高2人

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。